

The 3rd. Annual meeting of the MNBSCJ

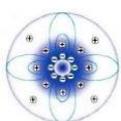
Sunday December 7, 2014 @ Meiji University Surugadai

Evidence of the micro-nano bubble effect

Program Chairman Takeshi Ohdaira

PROGRAM

November 30 update



一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会
2014年度 第3回学術総会 プログラム

目次 (学術総会当日にプログラムの変更が生じる場合がありますので予めご了承ください)

参加者の皆さまへご案内	・・・・・・・・・・	3 ページ
交通案内他	・・・・・・・・・・	4 ページ
プログラム (タイムテーブル)		
午前の部		
代表理事・大会長あいさつ	・・・・・・・・・・	5 ページ
医学部会 (i) 一般演題	・・・・・・・・・・	5 ページ
農学部会 (i) 一般演題	・・・・・・・・・・	5 ページ
工学部会 (i) 一般演題	・・・・・・・・・・	5 ページ
[休憩]		
ランチョンセミナー		
ランチョンセミナー (I) 共催 京セラメディカル株式会社	・・・・・・・・・・	6 ページ
ランチョンセミナー (II) 共催 シャープ株式会社	・・・・・・・・・・	6 ページ
午後の部		
第3回学術総会共催企業 機器展示ブース閲覧	・・・・・・・・・・	7 ページ
医学部会 (ii) 一般演題	・・・・・・・・・・	7 ページ
農学部会 (ii) 一般演題	・・・・・・・・・・	7 ページ
工学部会 (ii) 一般演題	・・・・・・・・・・	7 ページ
[休憩]		
医学部会 (iii) ワークショップ	・・・・・・・・・・	8 ページ
農学部会 (iii) ワークショップ	・・・・・・・・・・	8 ページ
工学部会 (iii) ワークショップ	・・・・・・・・・・	8 ページ
閉会あいさつ 2015 年度 第4回学術総会大会長	・・・・・・・・・・	9 ページ
懇親会ご案内	・・・・・・・・・・	9 ページ
第3回学術総会共催・協賛企業一覧	・・・・・・・・・・	10 ページ
第3回学術総会運営協力	・・・・・・・・・・	10 ページ

※本プログラムの記載内容に変更が生じた場合は学術総会当日に配布する「プログラム・抄録集」に記載します。

尚、重要事項について変更が生じた場合は当会のホームページ上でご案内します。

参加者の皆様へご案内

会 期：2014年12月7日 午前10:00～午後5:30

(開場) 午前9:00 受付開始 午前8:30 会場前ロビー

会 場：明治大学駿河台キャンパス [リバティータワー](#) 6F

〒181-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1 ☎ 03-3296-4545

参加費：会員（個人・法人）3,000円

一般 6,000円

学生 無料（但し、社会人大学院生を除く）

申込み：事前登録制（[学会 HP 参加登録フォーム](#)）

締 切：事前登録は2014年12月4日午後6時（延長）

※参加費当日現金支払いの場合も必ず事前登録をお願いします。

※当日参加で事前登録がお済みでない場合は必ず名刺を2枚ご用意の上、受付担当者にお渡しください（1枚はネームカードに使用）

懇親会：2014年12月7日 午後6:00～午後8:00

会 場：明治大学駿河台キャンパス [グローバルフロント](#) 17F「グローバルラウンジ」

〒181-8301 東京都千代田区神田駿河台 2-1 ☎ 03-3296-4545

参加費：8,000円（共通）

申込み：事前登録制（[学会 HP 参加登録フォーム](#)）

締 切：事前登録は2014年12月4日午後6時（延長）

※参加費当日現金支払いの場合も必ず事前登録をお願いします。

※学術総会の延会として開催するため、学術総会参加者（発表者・関係者含む）に限らせていただきます。

◆ ランチョンセミナー参加について（6ページ参照）

当日、学術総会参加受付の際に整理券を発行します。

※総会参加事前登録済、参加費事前振込済の皆様を優先させていただきますのでご了承ください。
（お弁当調整準備等）

◆ 参加証（ネームカード）

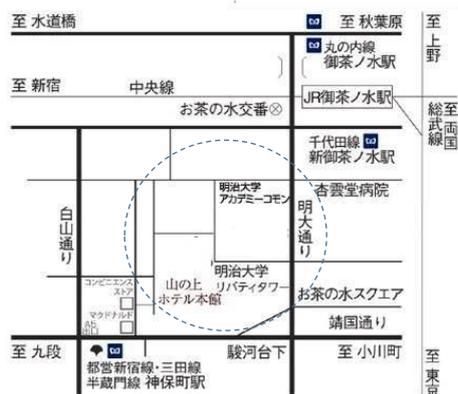
会場では参加証を必ずご着用ください（受付の際にお渡しします）

◆ プログラム・抄録集

受付の際に1冊無償配布いたしますが、2冊以上ご希望の場合は1冊1,000円で頒布となります。

※過去に開催した学術総会プログラム・抄録集、セミナー、講演会配布資料は、[当会 HP](#)で頒布。

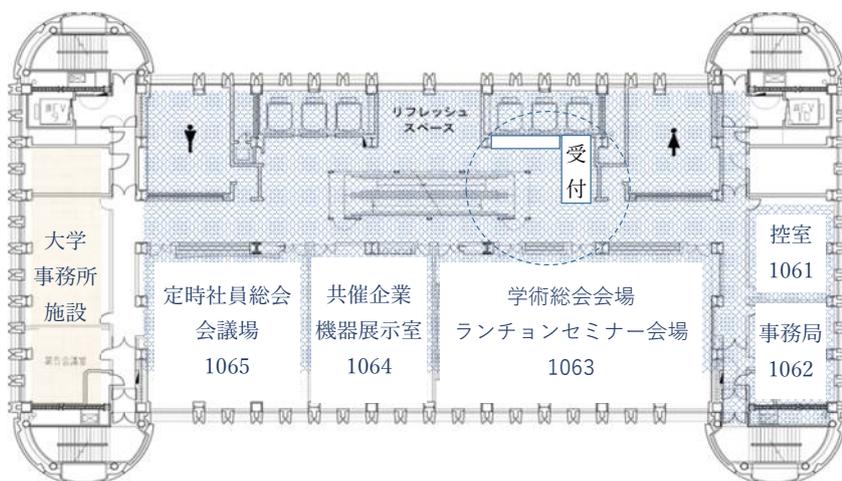
◆ 交通案内



(最寄駅)

- JR 中央 総武線、営団地下鉄丸ノ内線「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋口改札 徒歩 5分
- 営団地下鉄 千代田線「新御茶ノ水駅」Exit B3b 徒歩 7分
- 営団地下鉄 半蔵門線、都営地下鉄 新宿線・三田線「神保町駅」Exit 5 徒歩 7分 (タクシー)
- 東京駅丸ノ内北口 約 10分

◆ 会場フロア 6F 案内



6F ロビー受付 (正面総会会場)

ご注意
会場 6F は EV の乗降ができません。
EV は奇数階のみの乗降となります。
中央エスカレーターをご利用ください。

◆ 飲料水の提供

23F サロン「燦」では、日田天領水殿 (第 3 回学術総会共催) よりミネラルウォーターの試飲提供及びコーヒー・お茶のセルフサービスがございます (提供時間 10:00~16:00)
 ※サロン「燦」・17F「スカイラウンジ」は休日のため、通常営業は行っておりません。

◆ 駐車場

会場のリハビリタワーに地下駐車場がございます (有料) 入出は明大通りより (右折入場禁)
 駐車料金 08:00~19:00 200円 / 20分 (19:00~23:00 200円 / 30分)

午前の部

(学術総会当日にプログラムの変更が生じる場合がありますので予めご了承ください)

■開会あいさつ

(10:00~10:30)

代表理事・第3回学術総会大会長

- 新体制発足の報告・学会の方向性について
- マイクロ・ナノバブルの最新動向
- 大平 猛 九州大学先端医療イノベーションセンター 教授
神戸大学消化器内科学講座 客員教授
福岡大学経済学部 客員教授

■ 医学部会 (i) 一般演題

(10:30~10:50)

座長 王 宝禮 大阪歯科大学 歯科医学教育開発室 教授
座長 西村 淳 新潟県厚生農業組合連合会 長岡中央総合病院 外科部長

- インプラント体に付着した有機化合物のNBW3による除去効果について
- 杉澤 満 杉澤歯科医院 院長
- 当院における難治性潰瘍・褥創に対するオゾンナノバブル水治療成績と経過
- 尾川 貴洋 社会医療法人玄真堂 川島整形外科病院 リハビリテーション科 医長
- マイクロバブル装置と渦流浴装置の人体への効果の比較検討
- 杉木 知武 社会医療法人玄真堂 川島整形外科病院 リハビリテーション科 科長

■ 農学部会 (i) 一般演題

(10:50~11:10)

座長 長島 孝行 東京農業大学農学部農学科 教授
座長 池浦 博美 明治大学・知財戦略機構 特任講師

- マイクロ・ナノバブルを用いた農産物での洗浄効果に関するエビデンス
- 森田 知花 高知工業高等専門学校専攻科 物理工学専攻
- 二酸化炭素マイクロバブル処理した清酒の品質評価
- 小林 史幸 日本獣医生命科学大学応用生命科学部 助教

■ 工学部会 (i) 一般演題

(11:10~11:30)

座長 白井 泰雪 東北大学未来科学技術共同研究センター 特任教授
座長 寺本 章伸 東北大学未来科学技術共同研究センター 教授

- マイクロバブル浮選による水中の菌の除去
- 日下 英史 京都大学大学院エネルギー科学研究科エネルギー応用科学専攻
資源エネルギー学講座助ミネラルプロセッシング分野 助教
- 低ストレスで穏やかに微生物を培養する超小型微細気泡発生装置
- 伊藤 司 群馬大学大学院理工学府 准教授

休憩 (11:30~12:00)

※ランチョンセミナー準備のため、一旦、会場から退出していただきます。

※ランチョンセミナー参加整理券を当日朝の学術総会参加受付の際にお渡しします（先着順）

《ランチョンセミナー》

■ **ランチョンセミナー（Ⅰ）** (12:00~12:30)

座長 浅尾 高行 群馬大学大学院医学系研究科
寄附講座 がん治療臨床開発学講座 特任教授

● **マイクロ・ナノバブル評価法確立と医療応用**

○ 太平 猛 九州大学先端医療イノベーションセンター 教授

◆ **共催 京セラメディカル株式会社**

■ **ランチョンセミナー（Ⅱ）** (12:30~13:00)

座長 嶋田 和人 宇宙航空開発研究機構 航空本部飛行技術研究センター 医長

● **空気感染・接触感染より医療従事者を守るパンデミックシステムの開発**

○ 太平 猛 九州大学先端医療イノベーションセンター 教授

◆ **共催 シャープ株式会社 健康・環境システム事業本部**

午後の部

(学術総会当日にプログラムの変更が生じる場合がありますので予めご了承ください)

■ 企業展示ブース閲覧 1064 号室 (順不同) (13:00~14:00)

- ・ シャープ株式会社 (健康・環境システム事業本部)
- ・ 京セラメディカル株式会社
- ・ マイクロトラック・ベル株式会社
- ・ 気高電機株式会社 (共同開発: 株式会社 A & M)
- ・ 株式会社日田天領水
- ・ 日本ファインテック株式会社
- ・ ブルカー・エイエックス株式会社 (ナノ表面計測事業部)
- ・ 三誠精密有限公司 (香港)
- ・ 株式会社アースリンク

■ 医学部会 (ii) 一般演題 (14:00~14:20)

座長 北條 行弘 きぬの里クリニック 院長

座長 川平 洋 千葉大学フロンティア医工学センター 准教授

● 化膿性骨髄炎・化膿性関節炎に対するオゾンナノバブル水を用いた局所持続洗浄療法 (症例報告)

- 川畠 眞之 社会医療法人玄真堂 川畠整形外科病院 院長

● 骨・関節感染症に対するオゾンナノバブル水の使用

- 高尾 勝浩 社会医療法人玄真堂 川畠整形外科病院 高気圧治療科 科長

■ 農学部会 (ii) 一般演題 (14:20~14:40)

座長 川端 鋭憲 特定非営利活動法人生命科学技術普及センター 理事長

座長 小林 史幸 日本獣医生命科学大学応用生命科学部 助教

● 不思議!? 間接ナノバブル!! - 間接ナノバブル水の及ぼす影響について -

- 岩崎 浩 熊本県立阿蘇中央高等学校 農業食品科 草花専攻 教諭

● ナノバブル活性水とナノバブル生成器の利用による植物栽培への影響とその意義の考察

- 花牟礼 研一 横浜薬科大学総合健康メディカルセンター 客員教授
株式会社アースリンク 技術顧問

■ 工学部会 (ii) 一般演題 (14:40~15:10)

座長 益子 洋治 大分大学工学部電気電子工学科 教授

座長 二ノ宮 進一 日本工業大学工学部機械工学科 准教授

- 有機化合物のウルトラファインバブル水への溶解 I –炭化水素および脂肪酸–
- 木内 正人 独立行政法人産業技術総合研究所ユピキタスエネルギー研究部門
ナノ機能合成グループ 主任研究員
- マイクロバブルを利用した超離分解性物質の処理に関する基礎研究
- 中塚 涼 千葉工業大学工学部機械サイエンス学科 学生
- マイクロバブルを用いたダムの環境改善
- 宮本 圭佑 千葉工業大学工学部機械サイエンス学科 学生

休憩 (15:10~15:15)

■ 医学部会 (iii) ワークショップ (15:15~16:00)

座長 大平 猛 九州大学先端医療イノベーションセンター 教授
座長 仲 成幸 滋賀医科大学外科学講座 准教授

- 圧縮センサを用いた分子標的超音波造影剤の性能評価システムの検討
- 吉田 憲司 千葉大学フロンティア医工学センター 特任教授
- 水素ナノバブル水溶液によるヒト精子の運動性の回復
- 中田 久美子 山下湘南夢クリニック高度生殖医療研究所 研究室長
- マイクロバブル炭酸泉による気力増加
- 酒井 駿 秋田大学大学院工学資源学研究科機械工学専攻 学生

■ 農学部会 (iii) ワークショップ (16:00~16:45)

座長 玉置 雅彦 明治大学農学部農学科 教授

- マイクロ・ナノバブルの高い気体溶解特性を用いた水産業での酸欠・魚死防止効果に関するエビデンス
- 西内悠祐 高知工業高等専門学校 電気情報工学科 准教授
- 水温の違いがオゾンマイクロバブルによる野菜の残留農薬除去効果に及ぼす影響
- 池浦 博美 明治大学研究・知財戦略機構 特任講師
- ナノバブルによる活性酸素の発生と種子発芽への影響
- 大下 誠一 東京大学大学院農学生命科学研究科 教授 生物・環境工学専攻

■ 工学部会 (iii) ワークショップ (16:45~17:30)

座長 白井 泰雪 東北大学未来科学技術共同研究センター 特任教授
座長 中山 昇 信州大学工学部機械システム工学科 准教授

- 陽極表面に形成されるマイクロバブルの計測
- 清水 友貴 東京電機大学工学部情報通信工学科情報通信デバイス研究室 学生
- 超音波を用いたマイクロバブルの発生とそのメカニズム
- 幕田 寿典 山形大学大学院理工学研究科機械システム工学専攻 准教授

- マイクロバブルを活用した水溶性加工液の清浄化技術
- 二ノ宮 進一 日本工業大学工学部機械工学科 准教授

■ **ポスターセッション** (閲覧時間 10:30~17:30)

- マイクロ・ナノバブルと超音波を併用した有機物の分解促進に関する研究
- 田所 美里 高知工業高等専門学校 電気情報工学科物質工学科 学生
- マイクロ・ナノバブルを用いた洗浄に関する研究
- 式部 真鈴 高知工業高等専門学校 電気情報工学科物質工学科 学生

■ **閉会あいさつ** (17:30~17:40)

- 2015 年度 第 4 回学術総会 大会長

◇ **懇親会** (17:50~19:50)

於：明治大学駿河台キャンパス グローバルフロント 17F「グローバルラウンジ」
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-1 ※学術総会会場に隣接
4 ページ キャンパスマップ参照

各発表者の抄録については、学術総会当日に配布する
「プログラム・抄録集」に掲載いたします

プログラムに関するお問い合わせ先

九州大学先端医療イノベーションセンター 大平教授室 秘書 秋本 彩織

☎ 092-642-4753

✉ akimoto.saori.189@m.kyushu-u.ac.jp

一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会 事務局長 大森 満

☎ 042-401-2386 HP 090-3218-9212

✉ omori@mnbsc.jp

第3回学術総会 共催・協賛企業

ランチョンセミナー共催、製商品展示、プログラム・抄録集への広告出稿、ポスター掲示、協賛金他

順不同

京セラメディカル株式会社

シャープ株式会社

株式会社日田天領水

マイクロトラック・ベル株式会社

株式会社ツムラ

気高電機株式会社

株式会社 A&M

日本ファインテック株式会社

ブルカー・エイエックス株式会社（ナノ表面計測事業部）

山下医科器械株式会社

PMT 株式会社

三誠精密有限公司（香港）

株式会社アースリンク

株式会社多自然テクノワークス

第3回学術総会運営協力

施設提供他

順不同

学校法人明治大学 本部財務部資産管理課・農学部

株式会社 TBS サービス

第3回学術総会開催に関するお問い合わせ先
一般社団法人日本マイクロ・ナノバブル学会事務局
事務局長 大森 満
Mail omori@mnbsc.jp
☎ 042-401-2386 HP 090-3218-9212
連絡事務所 〒184-0011 東京都小金井市東町 4-23-4